

日程表

第1会場 飛天2/4		第2会場 飛天1/4		第3会場 飛天1/4	
8:30				8:30	
9:00	8:50～9:00 開会の辞 9:00～10:15	9:00～9:50	パネルディスカッションⅠ-1 「必要な人に胃瘻を届けるー神経難病ー」 座長：井谷智尚、真崎茂法 基調講演、コメンテーター：形岡博史	9:00～9:40	一般演題① 「胃瘻造設・管理における合併症」 座長：合志 聡
9:30	シンポジウムⅠ 「お家に帰ろうー在宅医療における胃瘻ー」 座長：草間龍一、山田圭子 特別発言：小川滋彦			9:30	
10:00		10:00～10:40	パネルディスカッションⅠ-2 「必要な人に胃瘻を届けるー小児疾患ー」 座長：津川二郎、古内三基子	10:00	一般演題② 「長期予後、回復期・慢性期管理、緩和ケア」 座長：吉田篤史
10:30	10:25～11:30			10:30	
11:00	シンポジウムⅡ 「安全で快適な胃瘻造設・カテーテル交換のために」 座長：日下部俊郎、堀内葉月 特別発言：西脇伸二	10:50～11:20	パネルディスカッションⅠ-3 「必要な人に胃瘻を届けるー頭頸部・食道癌ー」 座長：玉森 豊、高橋潤次 特別発言：松本敏文	11:00	一般演題③ 「造設法・カテーテル交換」 座長：倉科憲太郎
11:30		11:30～12:10	一般演題④ 「症例報告、摂食嚥下訓練、胃瘻管理」 座長：長谷川 毅	11:30	ワークショップⅡ 「多職種で取り組む胃瘻管理ブラッシュアップ」 座長：入江真大、尾寄友美
12:00				12:00	
12:30	12:20～13:10	12:20～13:10	ランチョンセミナー2 「その人の行き先へ、やさしくつなぐ胃瘻造設・交換」 座長：西口幸雄 演者：高橋 潤次、今井 元 【共催】 オリンパスマーケティング株式会社	12:30	ランチョンセミナー3 「イノソリッド」 座長：伊藤明彦 演者：飯島正平 【共催】 株式会社大塚製薬工場/イーエヌ大塚製薬株式会社
13:00	ランチョンセミナー1 「デュオドーパの挑戦」 座長：形岡博史 演者：藤本健一 【共催】 アップヴィ合同会社			13:00	
13:30	13:20～14:20			13:30	
14:00	特別講演 「時間栄養学の最新エビデンスと在宅医療・リハビリテーションへの応用」 座長：森安博人 演者：田原 優			14:00	
14:30	14:30～17:00	14:30～15:10	アフタヌーンセミナー 「今何故PEGか？」 ーPEGの存在価値と有用性、栄養から緩和までー」 座長：島本和巳 演者：桂 長門	14:30	
15:00	30周年特別企画 第一部 鼎談 「ーPEGと在宅医療のこれまでもこれからー」 上野文昭VS西口幸雄VS倉敏郎with松本昌美(司会)			15:00	
15:30	第二部 記念講演 15:10～16:00 I 「胃瘻カテーテル開発の歩みとこれからの長期栄養管理への恩恵ー技術の進歩と「患者の幸せ」を巡る四半世紀の探求ー」 司会：倉 敏郎 演者：鈴木 裕	15:20～17:10	PEGチーム医療委員会企画 第一部「PEG甲子園」 座長：杉田尚寛、助金 淳 第二部「ACPのワーキング」 司会：西山順博	15:30	ワークショップⅠ 「ミキサー食で胃瘻栄養の未来を切り拓く」 基調講演：高見澤 滋 座長：高見澤 滋、浅野一恵
16:00	16:10～17:00 II 「PEG：栄養療法30年史」 司会：西口幸雄 演者：井上善文			16:00	
16:30				16:30	パネルディスカッションⅡ 「特定看護師による胃瘻カテーテル交換ー胃内留置確認法の確立を目指して」 座長：伊藤明彦、伊東 徹
17:00				17:00	
17:30	17:20 次回会長挨拶 17:30 閉会式			17:30	
18:00	18:00～20:00			18:00	
18:30	全体懇親会 「PEG・PEGのタベ」			18:30	
19:00				19:00	
19:30				19:30	
20:00				20:00	

プログラム

第 1 会場（飛天 2/4）

シンポジウム I 9:00 ～ 10:15

「お家に帰ろうー在宅医療における胃瘻ー」

座長：草間 龍一（トトロこどもクリニック）
山田 圭子（康生会武田病院 患者サポートセンター）
特別発言：小川 滋彦（医療法人社団 小川医院）

- S1-1. 腹腔鏡補助下に経皮内視鏡的胃瘻造設術を施行した 3 例
平成記念病院 消化器・肝臓センター 米田 健人
- S1-2. 南奈良総合医療センターにおける在宅訪問診療と在宅胃瘻栄養患者の現状
南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター 在宅医療支援センター / 総合診療科 澤 信宏
- S1-3. 在宅・病院と地域をつなぐ訪問 PEG カテーテル交換
群馬大学 共同教育学部 吉野 浩之
- S1-4. 在宅医療における胃瘻～訪問看護ステーションに問う～
医療法人 西山医院 西山 順博
- S1-5. 茨城県日立市における経皮経管栄養症例の施設への入所状況について
医療法人 惇慈会 日立港病院 未永 仁
- S1-6. 高浸透圧高血糖症候群再入院症例を通して再認識した経腸栄養教育の意義
九州大学病院 栄養管理部 吉山 恭子
- S1-7. 入院による栄養治療方針変更でトラブルに発展した在宅症例
トトロこどもクリニック 草間 龍一

シンポジウム II 10:25 ～ 11:30

「安全で快適な胃瘻造設・カテーテル交換のために」

座長：日下部俊朗（医療法人 東札幌病院 消化器内科）
堀内 葉月（南奈良総合医療センター 消化器内科）
特別発言：西脇 伸二（JA 岐阜厚生連 岐阜・西濃医療センター 西濃厚生病院）

- S2-1. 柔らかな水流の中での経胃瘻内視鏡による胃瘻孔内腔の観察
～カテーテル交換時の瘻孔損傷予防のための新しい視点～
千葉訪問皮膚科 清水英一郎
- S2-2. T ファスナー固定具と Coaxial 式ダイレータを用いてイントロデューサー変法での
ボタンバンパー型胃瘻カテーテル留置の検討
新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院 消化器内科 合志 聡

- S2-3.** 当院における経皮内視鏡的胃瘻造設術の治療成績と安全性の検討
奈良県総合医療センター 菊川 翔馬
- S2-4.** 安全な胃瘻カテーテル交換に向けた特定行為看護師の適応判断－医師へ移行した 3 症例の報告－
横浜市立大学附属病院 富井 ルミ
- S2-5.** 当院における後期高齢患者に対する PEG の鎮静管理について
ーレミマゾラム導入初期群とミダゾラム群との比較検討ー
医療法人社団八千代会 メリィホスピタル 内視鏡センター 末田 優子
- S2-6.** 安心安全な在宅胃瘻カテーテル交換の啓発
医療法人 西山医院 西山 順博
- S2-7.** 胃瘻造設 1000 例から考える安全な造設手技
宮の森記念病院 外科・消化器内科 真崎 茂法

ランチョンセミナー 1

12:20 ～ 13:10

「デュオドーパの挑戦」

座長：形岡 博史（奈良県立医科大学 脳神経内科学講座）
演者：藤本 健一（自治医科大学ステーション・ブレインクリニック）
共催：アッヴィ合同会社

特別講演

13:20 ～ 14:20

座長：森安 博人（南和広域医療企業団 五條病院 内科）

特別講演．時間栄養学の最新エビデンスと在宅医療・リハビリテーションへの応用

広島大学大学院 医系科学研究科 公衆衛生学 田原 優

30 周年特別企画

14:30 ～ 17:00

●第一部 鼎談「－ PEG と在宅医療のこれまでとこれから－」

司会：松本 昌美（南和広域医療企業団副企業長 南奈良総合医療センター）
演者：上野 文昭（大船中央病院 特別顧問）
西口 幸雄（守口敬仁会病院 消化器外科）
倉 敏郎（くら内科内視鏡クリニック）

●第二部 記念講演

司会：倉 敏郎（くら内科内視鏡クリニック）
西口 幸雄（守口敬仁会病院 消化器外科）

記念講演Ⅰ．胃瘻カテーテル開発の歩みとこれからの長期栄養管理への恩恵－技術の進歩と「患者の幸せ」を巡る四半世紀の探求－

国際医療福祉大学 那須医療センター 鈴木 裕

記念講演Ⅱ. PEG：栄養療法の30年史

千里金蘭大学 栄養学部

井上 善文

全体懇親会「PEG・PTEGのタベ」

18:00～20:00

第2会場（飛天1/4）

パネルディスカッションⅠ-1

9:00～9:50

「必要な人に胃瘻を届けるー神経難病ー」

座長：井谷 智尚（神戸市立西医療センター 消化器内科）

真崎 茂法（医療法人讃生会 宮の森記念病院 外科・消化器内科）

基調講演. 必要な人にPEGを届けるー神経難病ー

奈良県立医科大学 脳神経内科学講座

形岡 博史

PDI-1-1. 当院における神経難病症例に対する内視鏡的胃瘻造設術（PEG）についての検討

JA 北海道厚生連 帯広厚生病院

柳澤 秀之

PDI-1-2. 高齢神経難病患者における人工的水分・栄養補給法と感染負荷の検討

ー抗菌薬使用頻度を指標としてー

新札幌ひばりが丘病院 老年内科

菊地 剛史

PDI-1-3. 当院における神経筋難病患者の経皮内視鏡的胃瘻造設術について

奈良県立医科大学 消化器・代謝内科

中谷 達也

PDI-1-4. 著明な体重減少を認めたALS患者に対し、胃瘻造設を含む多職種による積極的な栄養管理を行い、体重増加が得られた一例

奈良県立医科大学附属病院 NST

古田麻美亜

PDI-1-5. 当院における筋萎縮性側索硬化症患者に対するPEG

ー呼吸機能と鎮静・鎮痛法に着目した安全性の検討ー

神戸市立西神戸医療センター 消化器内科

萩原 健

パネルディスカッションⅠ-2

10:00～10:40

「必要な人に胃瘻を届けるー小児疾患ー」

座長：津川 二郎（社会医療法人愛仁会 高槻病院 小児外科）

古内三基子（多機能型重症児・者デイスサービス俱に）

PDI-2-1. 乳幼児・小児及び重症心身障害児に対する安全な胃瘻造設

～当科における腹腔鏡補助下経皮内視鏡的胃瘻造設術の工夫と現状～

奈良県総合医療センター 小児外科

古形 修平

PDI-2-2. 小児の胃瘻：適応、方法と成人移行

神奈川県立こども医療センター 外科

北河 徳彦

PDI-2-3. 必要な人に胃瘻を届けるために

ー小児の食支援、特に重症心身障がい児への取り組みから考えるー

あいち小児保健医療総合センター 小児外科

毛利 純子

PDI-2-4. 医療的ケア児をめぐる胃瘻の連携ー病院・在宅・施設・学校・地域ー

群馬大学 共同教育学部 特別支援教育講座

吉野 浩之

PDI-2-5. 小児胃瘻患者の問題点と今後の目標

トトロこどもクリニック

草間 龍一

パネルディスカッション I-3

10:50 ～ 11:20

「必要な人に胃瘻を届けるー頭頸部・食道癌ー」

座長：玉森 豊（和泉市立総合医療センター 消化器外科）

高橋 潤次（国際医療福祉大学病院 外科）

特別発言：松本 敏文（国立病院機構別府医療センター 統括診療部）

PDI-3-1. 頭頸部癌と胃瘻・チーム医療～周術期から在宅・終末期まで胃瘻を使い切る～

NHO 高崎総合医療センター

荻原 博

PDI-3-2. 頭頸部癌に対する化学放射線療法における胃瘻栄養の有用性に関する検討

大阪市立総合医療センター 栄養部

坂本 美輝

一般演題④

11:30 ～ 12:10

「症例報告、摂食嚥下訓練、胃瘻管理」

座長：長谷川 毅（一般財団法人 住友病院 消化器外科）

04-1. PEG 造設検討時に多職種で関わることの重要性

ーギラン・バレー症候群患者の PEG 造設タイミング検討を通してー

南奈良総合医療センター 看護部

佐谷 直美

04-2. 胃瘻を活用した段階的栄養管理と多職種連携により経口摂取を再獲得した多発脳梗塞の一例

JA 岐阜厚生連 西濃厚生病院

酒井 洋

04-3. 少量高エネルギー化を目指した嚥下調整食の改定

南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター 栄養部

石田 尚子

04-4. 食道小細胞癌に対し早期胃瘻造設を依頼したことで QOL 低下せず自宅看取りを行えた 1 症例

すぎもと在宅医療クリニック

杉本 由佳

04-5. 身体拘束最小化に向けた新規の胃瘻用腹帯 'Ztai' の有用性

国立病院機構 東近江総合医療センター

伊藤 明彦

- 04-6.** 「今があるのは胃瘻のおかげです」－ 9 年前、インタビューに答えてくれた患者の最期－
宮の森記念病院 消化器内科 真崎 茂法

ランチョンセミナー 2

12:20 ～ 13:10

「その人の行き先へ、やさしくつなぐ胃瘻造設・交換」

座長：西口 幸雄（守口敬仁会病院 消化器外科）
共催：オリンパスマーケティング株式会社

身体拘束最小化時代の栄養管理を考える～イディアルボタン ZERO で造設から交換まで
国際医療福祉大学 那須医療センター 消化器外科 高橋 潤次

胃瘻造設・交換・管理を再考する－デバイス戦略とトラブル対策－
岡波総合病院 消化器内科 今井 元

アフタヌーンセミナー

14:30 ～ 15:10

「今何故 PTEG か？－ PTEG の存在価値と有用性、栄養から緩和まで－」

座長：島本 和巳（淡海医療センター 消化器内科）

- AS-1.** 今何故 PTEG か？－ PTEG の存在価値と有用性、栄養から緩和まで－
神戸大学大学院 医学研究科 外科系講座 災害・救急医学分野 桂 長門

PEG チーム医療委員会企画

15:20 ～ 17:10

●第一部「PEG 甲子園」

座長：杉田 尚寛（奥羽大学薬学部 医療薬学分野）
助金 淳（医療法人信愛会 介護老人保健施設しんあい 介護リハビリテーション部門）

- K-1.** 聴覚障害を有する患者への経管栄養指導と在宅移行支援
～家族協働によるコミュニケーション支援を通して～
公立松任石川中央病院 看護部

樋口 陽子

- K-2.** 多職種連携による在宅復帰支援と栄養介入
～経口・経胃ろう併用患者、1 日 2 回の経口摂取維持例～
菊野病院 栄養課

中村 順子

- K-3.** 絵本「サイ五郎さんちの人生会議」と対話カードを使った ACP 啓発活動
～栄養ルートを選択する前に、選択してから ACP にて傾聴を～
スギ薬局 在宅調剤センター大津北店 / チーム大津京 / 滋賀 PEG ケアネットワーク

保井 洋平

●第二部 ACP のワーキング

「ACP ってなんなん？」～いつ、どこで、だれと、なんのために？～

司会：西山 順博（医療法人 西山医院）

- ・ミニレクチャー：「30 分で ACP を教えます！」
- ・ACP・グループワーク：「リアルに ACP を体験してみよう！」

第 3 会場（飛天 1/4）

一般演題①

9:00 ～ 9:40

「胃瘻造設・管理における合併症」

座長：合志 聡（新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院 消化器内科）

- | | | |
|-------|--|-------|
| 01-1. | 胃瘻造設時に肝臓穿孔を来したが待機的交換にて安全に管理し得た 1 例
大阪市立総合医療センター 消化器外科 | 坂元寿美礼 |
| 01-2. | 初回胃瘻交換後に判明した横行結腸穿孔の一例
南奈良総合医療センター 教育研修センター | 寺田 友香 |
| 01-3. | 胃瘻除去後瘻孔閉鎖不全に対して、内視鏡的手縫い縫合法が有用であった一例
奈良県立医科大学 消化器内科学講座 | 森本 望未 |
| 01-4. | PEG 施行時に両側声帯開大障害による呼吸困難を呈したパーキンソン病の一例
JCHO 下関医療センター 消化器内科 | 飯田 武 |
| 01-5. | 内視鏡的に胃瘻を造設しえなかった症例に対する検討
宇陀市立病院 | 久保 卓也 |
| 01-6. | 過剰肉芽を契機に早期発見し重症化を回避し得たバンパー埋没症候群の 1 例
大和高田市立病院 | 堀井さゆり |

一般演題②

9:50 ～ 10:30

「長期予後、回復期・慢性期管理、緩和ケア」

座長：吉田 篤史（大船中央病院 消化器・IBD センター）

- | | | |
|-------|---|-------|
| 02-1. | 脳神経外科病院における胃瘻造設
岡山東部脳神経外科病院 内科 | 柚木 直子 |
| 02-2. | 療養病床における経腸栄養症例の検討ー人生の最終段階における対応を中心にー（第 2 報）
南和広域医療企業団 五條病院 内科 / 南和広域医療企業団 五條病院 NST | 大谷 絵美 |

- 02-3.** 障害者病棟における NST 活動の始動
同志社山手病院 片岡 聡
- 02-4.** 経皮内視鏡的胃瘻造設術が脳卒中後経腸栄養依存患者の部分的経口摂取回復に及ぼす効果
特定医療法人社団勝木会 やわたメディカルセンター 池永 康規
- 02-5.** 胃瘻カテーテル交換時の苦痛を減らしたい～ささやかな工夫～
戸畑けんわ病院 久田 裕史
- 02-6.** 救急 2 次指定病院における PEG 後 14 日以内死亡例の検討
晋真会ベリタス病院 消化器内科 小野 博美

一般演題③

10:40 ～ 11:20

「造設法・カテーテル交換」

座長：倉科憲太郎（自治医科大学 外科学講座 消化器一般移植外科部門）

- 03-1.** 腹腔鏡補助下経皮内視鏡的胃瘻造設術の手技と有用性
大阪市立総合医療センター 消化器外科 江口 真平
- 03-2.** PEG 困難症例に対する腹腔鏡観察下胃瘻造設術
札幌道都病院 外科 西森 英史
- 03-3.** 胃瘻造設後早期の交換を企図して造設した 2 例
奈良県総合医療センター 消化器内科 倭村 睦生
- 03-4.** 既存胃瘻を利用した一期的胃瘻的空腸内経腸栄養チューブ留置術（Jett PEG）が有用であった
上腸間膜動脈症候群の 1 例
奈良県西和医療センター 安東 伸晃
- 03-5.** 胃瘻カテーテル交換に難渋した一症例
富山市立富山まちなか病院 大上 英夫
- 03-6.** イディアルボタン ZERO を用いた胃瘻造設および交換の初期経験
大阪市立総合医療センター 消化器外科 金城あやか

ワークショップⅡ

11:30 ～ 12:10

「多職種で取り組む胃瘻管理ブラッシュアップ」

座長：入江 真大（一般社団法人土屋雉翔会 はれのくに在宅クリニック杜の街）
尾寄 友美（トトロこどもクリニック）

- WSⅡ-1.** 胃瘻周囲皮膚トラブルの発生状況は管理場所により異なるのか
大和高田市立病院 堀井さゆり
- WSⅡ-2.** 偶然発見したウソ動画から考えること
トトロこどもクリニック 草間 龍一

WSⅡ-3. 多職種で取り組む胃瘻管理ブラッシュアップ～薬剤師の立場から～

スギ薬局 在宅調剤センター大津北店 / チーム大津京

保井 洋平

WSⅡ-4. タスクシフトにおける当院での胃ろう交換の取り組みについて

ー看護師における特定行為実践の視点からー

社会福祉法人恩賜財団済生会 中和病院

高山 知基

WSⅡ-5. 半固形栄養剤をもっとスムーズに！～内径の異なる2種のボタン型胃瘻カテーテルの比較～

しらかば台月寒東クリニック

伊藤真衣子

ランチョンセミナー 3

12:20 ～ 13:10

「イノソリッド」

座長：伊藤 明彦（東近江総合医療センター 消化器内科）

共催：株式会社大塚製薬工場 / イーエヌ大塚製薬株式会社

在宅半固形栄養経管栄養法指導管理料の算定患者調査からみる胃瘻造設患者の機能回復の現状
～リアルワールドデータ分析からの示唆～

大阪国際がんセンター 腫瘍栄養科

飯島 正平

ワークショップ I

15:10 ～ 16:00

「ミキサー食で胃瘻栄養の未来を切り拓く」

座長：高見澤 滋（長野県立こども病院 小児外科）

浅野 一恵（重症心身障害児者施設 つばさ静岡 医務部）

基調講演. 胃瘻栄養におけるミキサー食の可能性ー栄養管理から食支援へー

長野県立こども病院 小児外科

高見澤 滋

WSI-1. 重症心身障害児・者における胃瘻造設術後のミキサー食投与に関する検討

佐賀県医療センター好生館 小児外科

山内 健

WSI-2. ミキサー食注入とカテーテルの太さ

トトロこどもクリニック

尾崎 友美

WSI-3. 家族といっしょに「食事」する胃瘻からのミキサー食注入：小児病院での16年間の経験

神奈川県立こども医療センター 外科

北河 徳彦

特別招待. ミキサー食注入の継続によって素晴らしい効能を体験した当事者からの報告

ミキサー食注入で健康をのぞむ会

下釜 櫻子

パネルディスカッションⅡ

16:10 ～ 17:00

「特定看護師による胃瘻カテーテル交換～胃内留置確認法の確立を目指して」

座長：伊藤 明彦（国立病院機構 東近江総合医療センター 消化器内科 / 滋賀医科大学 総合内科学講座）

伊東 徹（特定医療法人菊野会 菊野病院 消化器内科）

PDⅡ-1. 着色水注入法による胃ろうカテーテル交換時の確認成功率を高める手法の開発

とね訪問看護ステーション

戸丸 悟志

PDⅡ-2. 体外式腹部超音波検査を使用しての胃瘻カテーテル交換の実際

新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院 消化器内科

合志 聡

PDⅡ-3 看護師特定行為修了者による内視鏡を用いたカテーテル胃内留置の確認

日本赤十字社 清水赤十字病院

藤城 貴教